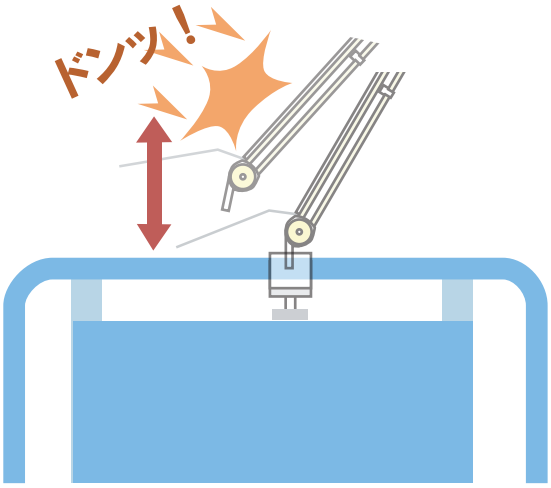
ピタッとアームがクランプ（アーム取付部分）から抜けるを防止する



抜け防止を行なっていない場合
特にアームにぶつかる等、不本意に勢いよく
アームが動いた時クランプからアームが抜けて
ベッドに倒れてくる場合が考えられます。

このような状況を防ぐために
念のため抜け防止用のチェーンを下記のように
ご使用いただき対策下さい。

外れないようにクランプとアームをチェーンで繋ぎます

※ アームの抜け防止として納入時期や状況によりアームをネジで固定する提案をさせていただいていましたが
現在は当説明書のチェーンを使用する方法を最も推奨しています。
※ クランプの取付方向は別途説明書や弊社からの案内を参考にベッドの形状や状況に合わせて取り付けます。

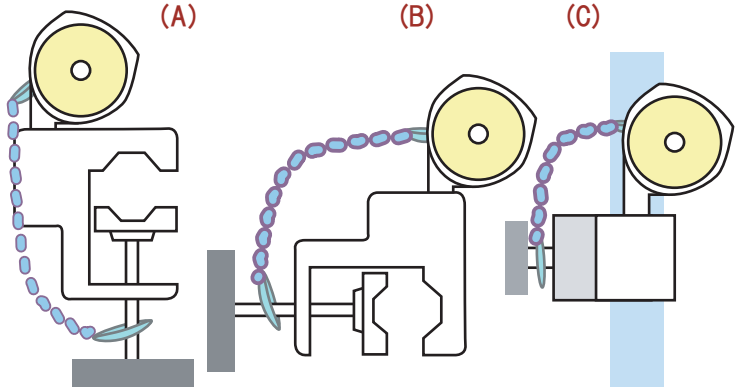
アーム抜け防止チェーン取り付けの流れ

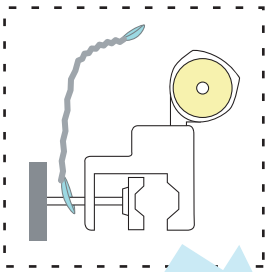
チェーンを使ってクランプとアームを繋げます。

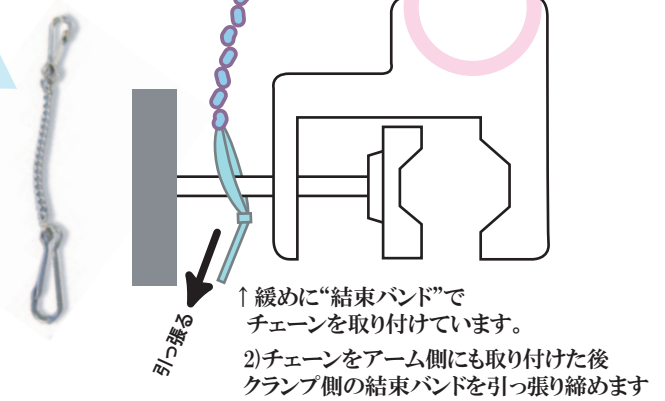
右図のように状況によりクランプの向きが変わります。
下図では(B)場合で説明していますが、作業の流れは同一です。

1.
あらかじめ、チェーンの先がクランプ部分に“結束バンド”で
緩めに取り付けてあります。
もう片方のチェーンの先をアーム側に取り付けてください。
（→下の写真・図を参照）

クランプの向きに合わせたチェーン取付例







2.
アーム側へもチェーン取り付け後、
クランプ側の“結束バンド”を引っ張り締めて
出来るだけ緩みを無くして下さい。

締めたのち、結束バンドの余った部分を
ニッパーなどで切り除きます。

3.
チェーン取り付け後、
念のためアームを持ち上げるように
確認して下さい。

取り付け後アームの動作に問題なければ
アーム抜け防止の対策完了です。

当説明書は取付完了後のアームが不本意に抜け外れてしまうのを防ぐ方法を説明したものです。
アームやテレビの取付方法や注意事項は別の説明書にて説明しております。

有限会社ライフグリーン